

全国の生活保護世帯数・人員の推移

(単位:世帯・人)

	保護世帯数	保護人員
H21年4月	1,203,869	1,664,874
H22年4月	1,353,236	1,874,335
H23年4月	1,462,197	2,021,412

熊本県の生活保護世帯数・人員の推移

(単位:世帯・人)

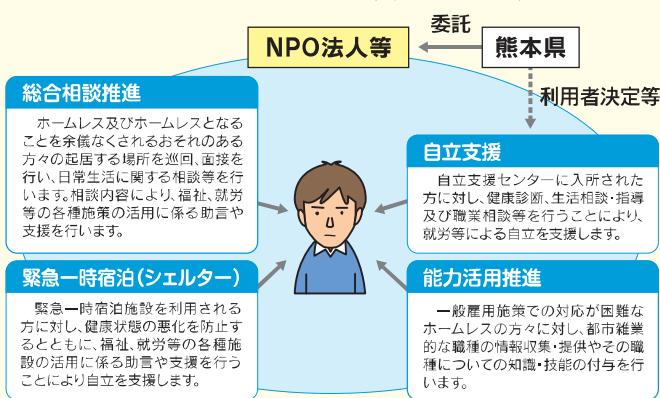
	保護世帯数	保護人員
H21年4月	13,672	18,336
H22年4月	15,231	20,832
H23年4月	16,654	22,832

※中核市を含んだ数値

生活困窮者に関する取組み(概要)

制度で受け止める	制度の隙間にいる方には…
<p>第2のセーフティネット</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅手当緊急特別措置事業 求職者支援制度 総合支援資金貸付事業 臨時特例つなぎ資金貸付事業 <p>社会福祉協議会による実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ホームレス等貧困・困窮者の「絆」再生事業 地域生活定着支援事業等
<p>最後のセーフティネット</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度 	<p>支援の強化・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援プログラム策定実施推進事業 → 多様な自立を支援 生活保護世帯からの進学の「夢」応援資金貸付事業 → 貧困の連鎖を断つ

ホームレス等貧困・困窮者の「絆」再生事業(全体イメージ)



特集

生活困窮者の問題と様々な取組み

全国で生活保護を受給している人が、今年7月時点で205万4955人となり、過去最多を記録するなど、生活保護世帯数・人員の増加に象徴されるように、生活困窮者の問題「が全国的な問題となつていきます。」

そこで、行政をはじめNPO団体や医療機関、社会福祉協議会が行う、生活困窮者支援のための様々な取組みについてお伝えします。

熊本県の生活困窮者支援の取組みについて、熊本県健康福祉部長寿社会局社会福祉課にうかがいました。

生活困窮者問題の背景には、雇用・社会保険制度のあり方、所得再配分(税制)のあり方等、全国

的な規模・視点で取り組むべき課題が多く、国の果たすべき役割が大きいことは言うまでもありませんが、この問題が放置されることによる社会的なコストは計り知れず、県としても、その果たすべき役割の範囲内で積極的に取組みを進めていきたいと考えております。

「ホームレス等貧困・困窮者の「絆」再生事業

ホームレス等に対して、巡回相談・宿所の提供、生活指導等を一体的に行うことにより、地域社会での自立、安定した生活を営めるよう支援することを目的とした事業です(委託による実施)。

平成22年度は、緊急一時宿泊事業を実施し、37名が入所利用されました。また、自立支援モデル事業という相談事業も合わせて実施し、11か月間で、217名の相談に対応しました。



情報誌名「ゆ〜とぴー」の由来

理想郷のフランス語(ユートピア)を読者に親しんでもらえるように愛らしい語感にしました。誰にとっても理想的な社会づくりを目指す気持ちを込めた名前です。



CONTENTS [目次]

特集 生活困窮者の問題と様々な取組み

熊本県の取組み [2]

熊本県社会福祉協議会の取組み [4]

済生会熊本病院の取組み

社会復帰を目標に、命を守る支援を続ける [5]

・NPO法人くまもと支援の会 理事長 嶋本 勝博 さん

生活困窮者支援について～地域の問題として考える～ [6]

・九州ルーテル学院大学人文学部 心理臨床学科(社会福祉学) 講師 西 章男 さん

やりがい、いきがい福祉の職場訪問記

建物を新築し、新体系に移行。ソフト面のさらなる充実に向けて [7]

・障害者支援施設 白鳩園

地域福祉活動団体等の紹介

市の協力を得て、市民団体による事業展開で高齢者福祉に貢献 [9]

・特定非営利活動法人 よへほ会

赤い羽根からのお知らせ [11]

トピックス [12]

・介護支援専門員実務研修受講試験を実施しました

・地域福祉推進フォーラムのお知らせ

インフォメーション [13]

・2012年版「社会福祉手帳」を販売

・寄付御礼